

参照文献

*編集委員によって作成したものです。

(日本語文献)

秋道智彌・市川光雄・大塚柳太郎 (編)

1995 『生態人類学を学ぶ人のために』世界思想社。

秋道智彌・印東道子 (編)

2020 『ヒトはなぜ海を越えたのか：オセアニア考古学の挑戦』雄山閣。

朝日新聞

2023 「(時代の葉)「神話学入門」1996年刊・大林太良世界の始まりの物語、各地から」3月15日夕刊2面。

石田英一郎・泉靖一 (編)

1959 『世界考古学体系 第15巻 アメリカ・オセアニア』平凡社。

石村智

2019 「世界文化遺産と考古学」『季刊民俗学』169:76-83。

植木武 (編)

1996 『国家の形成 人類学・考古学からのアプローチ』三一書房。

大西秀之

2022 「民族誌による文明理解の可能性—民族誌フィールドにおける時空間の拡張—」『年報人類学研究』13:20-36。

大林太良

1961 『日本神話の起源』角川書店。

1969 「東南アジアにおける斧の着柄法」『物質文化』14:30-42。

1990 「神話4300」『国立民族学博物館研究報告書別冊』11:150-157。

1991 『北方の民族と文化』山川出版社。

1995 『北の神々南の英雄』小学館。

1997 『北の人 文化と宗教』第一書房。

1999 『銀河の道・虹の架け橋』小学館。

大林太良 (編)

1984 『《民族の世界史》6. 東南アジアの民族と歴史』山川出版。

岸上伸啓 (編)

2018 『はじめて学ぶ文化人類学：人物・古典・名著からの誘い』 ミネルヴァ書房。

国分直一

1972 『考古民俗叢書 10 南島先史時代の研究』 慶友社。

後藤明

1997 『ハワイ南太平洋の神話—海と太陽、そして虹のメッセージ』 中央公論新社。

2001 『民族考古学』 勉誠社。

2002 『南島の神話』 中央公論新社。

2006 「ことばの考古学—大林太良・遠藤庄治という二人の巨人の思い出から—」『追悼 遠藤庄治—沖縄の伝承話研究と教育に捧げた生涯—』 NPO 法人沖縄伝承話資料センター（編）、pp. 50-52。

2023a 「大林太良の考古学・日本古代史研究」『人類学研究所研究論集（人類学・考古学に於ける「大きな理論」と「現場の理論」』 宮脇千絵・藤川美代子（編）、12:74-81

2023b 『環太平洋の原初舟—出ユーラシア人類史学への序章（南山大学人類学研究所モノグラフ・シリーズ 2022 年度第 1 号）』 南山大学人類学研究所。

2023c 「東西南北 海／天（あま）の人類学」『青淵』 891:14-16。

後藤明（編）

2022 『大林太良 人類史の再構成をめざして』 アーツアンドクラフツ。

後藤明・大西秀之（編）

2022 『モノ・コト・コトバの人類史—総合人類学の探究』 雄山閣。

篠遠喜彦

1994 『楽園考古学』 平凡社。

篠遠喜彦・荒俣宏

2003 『南海文明グランドクルーズ：南太平洋は古代史の謎を秘める』 平凡社。

人類学講座編纂委員会（編）

1977 『人類学講座 12 卷 生態』 雄山閣。（2017 『人類学講座新装版 12 卷 生態』 雄山閣。）

杉田繁治

1990 「序論：資料と方法：コンピュータによる文化クラスターの分析」『国立民族学博物館研究報告書』 11:14-24。

角南聡一郎

2023 「大林太良の物質文化研究—その動機と背景の検討—」『人類学研究所研究論集（人類学・考古学における「大きな理論」と「現場の理論」』宮脇千絵、藤川美代子（編）、12:57-73。

ダイヤモンド、ジャレド

2000 『銃・病原菌・鉄：一万三〇〇〇年にわたる人類史の謎（上・下）』
倉骨彰（訳）、草思社。

NPO 法人沖縄伝承話資料センター（編）

2006 『追悼 遠藤庄治—沖縄の伝承話研究と教育に捧げた生涯—』NPO 法人沖縄伝承話資料センター。

ビオストーリー編集委員会（編）

2007 『特集 知の巨人、大林太良の世界 神話の道 生き物たちの宇宙（生き物文化誌 BIOSTORY vol.8 人と自然の新しい物語）』生き物文化誌学会。

山田仁史

2020 「東南アジア古層の神話・世界観と竹利用」『パレオアジア文化史学：アジア新人文化形成プロセスの総合研究』野林厚志（編）、pp. 29-34。

ユヴァル・ノア・ハラリ

2017 『サピエンス全史』柴田裕之（訳）、河出書房新社。

ラッツェル、フリードリヒ

2008 『アジア学叢書 アジア民族誌』大空社。

渡辺仁

1977 「アイヌの生態系」『生態』人類学講座編纂委員会（編）、pp. 387-405、雄山閣。

1978 「狩猟採集民の食性の分類：進化的、生態学的見地から」『民族学研究』43（2）：111-137。

1988 「北太平洋沿岸文化圏—狩猟採集民からの視点—」『国立民族学博物館研究報告』13（2）：297-356。

1985 『ヒトはなぜ立ち上がったか—生態学的仮説と展望』東京大学出版会。

1990 『縄文式階層化社会』六興出版。（2000『縄文式階層化社会（新装版）』六一書房。）

1993 「土俗考古学の勧め：考古学者の戦略的手段として」『古代文化』45（11）：1-14。

(英語文献)

Chapple, Eliot Dismore and Coon, Carleton Stevens

1942 *Principle of Anthropology*. H. Holt and Company.

Emory, Kenneth P. (et al)

1959 *Hawaiian Archaeology-Fishhooks*. Bishop Museum Press.

Forde, C. Daryll

1934 *Habitat, Economy and Society*. Methuen.

Fred M. Reinman

1967 *Fishing: An Aspect of Oceanic Economy: An Archaeological*. *Fieldiana Anthropology*
56(2):95-208.

Graeber, David

2018 *Bullshit Jobs*. Allen Lane.

Graeber, David and Wengrow, David

2021 *The Dawn of Everything: A New History of Humanity*. Allen Lane.

Lee, Richard Borshay & DeVore, Irven

1968 *Man The Hunter*. Routledge.

Osgood, Cornelius.

1970 *Ingalik Material Culture*. HRAF.

Ratzel, Friedrich

1894 *Völkerkunde*. Leipzig: Bibliographisches Institut.

1895 *Völkerkunde 2*. Leipzig: Bibliographisches Institut.

Scott, James C.

2017 *Against the Grain*. Yale University Press.

Sinoto, Yosihiko

2016 *Curve of the Hook*. Univ. of Hawaii Press.

Watanabe, Hitoshi

1972 *The Ainu Ecosystem: Environment and Group Structure*. Univ. of Washington.

1975 *Bow and Arrow Census in a West Papuan Lowland Community: a New Field for
Functional-Ecological Study*. University of Queensland.